【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】令和3年11月25日(2021.11.25)

【公開番号】特開2020-69216(P2020-69216A)
【公開日】令和2年5月7日(2020.5.7)
【年通号数】公開・登録公報2020-018
【出願番号】特願2018-206511(P2018-206511)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｌ　27/12　(2006.01)
Ａ６１Ｌ　27/42　(2006.01)
Ａ６１Ｌ　27/50　(2006.01)
Ａ６１Ｌ　27/58　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｌ　27/12
Ａ６１Ｌ　27/42
Ａ６１Ｌ　27/50
Ａ６１Ｌ　27/58

【手続補正書】
【提出日】令和3年10月12日(2021.10.12)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
イノシトールリン酸又はその塩が表面に吸着したカルシウム塩からなる微粒子と、硫酸カルシウム半水和物と、水系媒体とを含むことを特徴とする骨再生材料キット。
【請求項２】
イノシトールリン酸又はその塩が表面に吸着したカルシウム塩からなる微粒子と硫酸カルシウム半水和物との配合比（イノシトールリン酸又はその塩が表面に吸着したカルシウム塩からなる微粒子：硫酸カルシウム半水和物）が、重量比で８０：２０～５０：５０であることを特徴とする請求項１記載の骨再生材料キット。
【請求項３】
イノシトールリン酸又はその塩は、イノシトール六リン酸であることを特徴とする請求項１又は２記載の骨再生材料キット。
【請求項４】
更に、イノシトールリン酸又はその塩が表面に吸着していないリン酸カルシウム系化合物からなる微粒子を含むことを特徴とする請求項１、２又は３記載の骨再生材料キット。
【請求項５】
イノシトールリン酸又はその塩が表面に吸着したカルシウム塩からなる微粒子と、イノシトールリン酸又はその塩が表面に吸着していないリン酸カルシウム系化合物からなる微粒子との配合比が、重量比で１０：９０～５０：５０であることを特徴とする請求項４記載の骨再生材料キット。
【請求項６】
更に、生体吸収性高分子を含むことを特徴とする請求項１、２、３、４又は５記載の骨再生材料キット。
【請求項７】

請求項１、２、３、４又は５記載の骨再生材料キットを用いてなるペースト状骨再生材料であって、イノシトールリン酸又はその塩が表面に吸着したカルシウム塩からなる微粒子と、硫酸カルシウム半水和物と、水系媒体とを混合してペースト状としたことを特徴とするペースト状骨再生材料。

【請求項８】

請求項６記載の骨再生材料キットを用いてなるペースト状骨再生材料であって、イノシトールリン酸又はその塩が表面に吸着したカルシウム塩からなる微粒子と、硫酸カルシウム半水和物と、水系媒体と、生体吸収性高分子とを混合してペースト状としたことを特徴とするペースト状骨再生材料。

【請求項９】

請求項７又は８記載のペースト状骨再生材料を硬化してなることを特徴とする骨再生材料。

【請求項１０】

請求項７又は８記載のペースト状骨再生材料を硬化してなることを特徴とする骨接合材。